赤文字が変更箇所

「分解」を「特定」に変更

「使用者」を「依頼者（使用者）」に変更

追加項目
施行日令和３年10月１日（施行日までは任意）

事業用自動車等・別表３

| 点検良好 | ✓ | 交換 | × | 調整 | A | 清掃 | C |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 特定整備 | ○ | 修理 | △ | 締付 | T | 給油(火) | L |

# 事業用等特定整備記録簿

（特定整備記録簿写）

3 （□）
12 （□＋□）

か月定期点検整備

| 依頼者（使用者）の氏名又は名称 | 車名及び型式 | | 自動車登録番号又は車両番号 |
|---|---|---|---|
| 住　所 | 原動機の型式 | 初度登録年又は初度検査年 | 車台番号 |

## 点検の結果及び整備の概要

（☆印は３か月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目）

**■ステアリング装置**
- □ ハンドルの操作具合　／　ハンドルの遊び、がた □
- □ ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ
- □ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- □ ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- □ ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- □ ☆ステアリング・ナックルの連結部のがた
- □ ホイール・アライメント
- □ パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷
- □ ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ
- □ ☆パワー・ステアリングのオイルの量
- □ パワー・ステアリングの取付けの緩み

**■ブレーキ装置**
- □ ブレーキ・ペダルの遊び
- □ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- □ ブレーキのきき具合
- □ パーキング・ブレーキ・レバーの引き（踏み）しろ（ホイール・パークの作動）
- □ パーキング・ブレーキのきき具合
- □ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- □ ブレーキ液の量
- □ ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- □ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- □ ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- □ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
- □ ブレーキ・チャンバの機能
- □ ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
- □ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- □ ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- □ ブレーキ・カムの摩耗
- □ ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- □ ☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- □ ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- □ バック・プレートの状態
- □ ☆ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
- □ ☆ブレーキ・パッドの摩耗
- □ ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
- □ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- □ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- □ センタ・ブレーキのライニングの摩耗
- □ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- □ 二重安全ブレーキ機構の機能

**■走行装置**
- □ ☆タイヤの空気圧　／　☆タイヤの亀裂、損傷 □
- □ ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗／☆スペア・タイヤの空気圧 □
- □ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- □ ※ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
- □ リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
- □ ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
- □ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

**■サスペンション**
- □ リーフ・スプリングの損傷
- □ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- □ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- □ コイル・スプリングの損傷
- □ コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた
- □ コイル・サスペンション各部の損傷
- □ エア・サスペンションのエア漏れ
- □ ☆エア・サスペンションのベローズの損傷
- □ ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
- □ エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
- □ ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

**■動力伝達装置**
- □ クラッチ・ペダルの遊び
- □ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- □ クラッチの作用　／　クラッチ液の量 □
- □ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ
- □ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
- □ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
- □ ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- □ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- □ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた
- □ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- □ ☆デファレンシャルのオイル漏れ／☆デファレンシャルのオイル量 □

**■電気装置**
- □ ☆スパーク・プラグの状態　／　点火時期 □
- □ ディストリビュータのキャップの状態
- □ バッテリのターミナル部の緩み、腐食
- □ 電気配線の接続部の緩み、損傷

**■エンジン**
- □ 低速、加速の状態
- □ 排気ガスの色　／　ＣＯ、ＨＣの濃度 □
- □ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- □ シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態
- □ エンジン・オイルの漏れ　／　燃料漏れ □
- □ ファン・ベルトの緩み、損傷　／　冷却水の漏れ □

**■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置**
- □ メターリング・バルブの状態
- □ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- □ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- □ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- □ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- □ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- □ 二次空気供給装置の機能／排気ガス再循環装置の機能 □
- □ 減速時排気ガス減少装置の機能
- □ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

**■附属装置等**
- □ ホーンの作用　／　ワイパの作用 □
- □ ウインド・ウォッシャの作用／デフロスタの作用 □
- □ ハンドル・ロック装置の作用
- □ ☆エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- □ ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
- □ マフラの機能　／　エア・タンクの凝水 □
- □ エア・コンプレッサの機能
- □ プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- □ 非常口の扉の機能／フレーム、ボデーの緩み、損傷 □
- □ ※スペア・タイヤ取付装置の緩み、がた、損傷
- □ ※スペア・タイヤの取付状態
- □ ※ツール・ボックスの取付部の緩み、損傷
- □ 連結装置のカプラの機能、損傷
- □ 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
- □ ◎シート・ベルトの損傷、作用
- □ 開扉発車防止装置の機能／シャシ各部の給油脂状態 □

**■高圧ガスを燃料とする燃料装置等**
- □ パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
- □ ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷

**■車載式故障診断装置**
- □ ＯＢＤの診断の結果

| その他の点検・整備項目 |
|---|
| |
| |
| |
| |
| |
| |

「・整備」を追加

| 交換部品等 | 数量 |
|---|---|
| エンジン・オイル | ℓ |
| オイル・フィルタ | 個 |
| LLC（ロング・ライフ・クーラント） | ℓ |
| ブレーキ・フルード | ℓ |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

| メンテナンスに関するアドバイス |
|---|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

注 二年間保存。

| ●CO、HC濃度（アイドリング時） | | 記　事 | 事業場名、所在地、認証番号 | 点検の年月日　年　月　日 | 整備主任者の氏名 |
|---|---|---|---|---|---|
| ＣＯ | % | | | 整備完了の年月日　年　月　日 | 点検（整備）時の総走行距離　km |
| ＨＣ | ppm | | | | |

事業場控

（注）※印の項目は、車両総重量８トン以上又は乗車定員30人以上の自動車が対象。◎印の項目は、人の運送の用に供する自動車が対象。スパークプラグの状態項目は、白金又はイリジウムプラグの場合は省略可能。ＯＢＤとは車載式故障診断装置を示す。